

水谷公民館だより

編集 水谷公民館だより編集委員会
発行 富士見市立水谷公民館 富士見市水谷1-13-6
TEL049(251)1129・FAX049(255)9886・fkm-mi@coral.ocn.ne.jp



水谷公民館だより水子貝塚特集バックナンバー

国史跡指定50周年 公園開園25周年 水子貝塚

大應寺前貝塚と呼ばれていた水子貝塚が初めて発掘調査されたのは昭和13年(1938)のことです。その後、縄文時代前期(約6千年前)の環状に分布する貝塚を伴う集落跡であることが明らかとなり、昭和44年(1969)9月に国指定史跡となりました。

平成6年(1994)には、縄文時代の植生や竪穴住居を復元した「縄文ふれあい広場 水子貝塚公園」として開園し、多くの方々に利用されています。地域の方々は、水子貝塚をまちづくりの生かそうと、様々な取組を行ってきました。本紙でもその活動を20回にわたり特集してきました。

昭和58年11月発行 第46号
ご存知ですか?ふるさとの史跡水子貝塚



水谷公民館だより第46号1面
昭和58年(1983)11月1日発行

平成元年6月発行 第113号
知っていますか?水子貝塚国指定20年目!



水谷公民館だより第113号1面
平成元年(1988)6月1日発行



国史跡指定から14年が経過し、史跡公園用地は計画地の約70%を取得していましたが、まだ何もない原っぱのような状態でした。富士見市を代表する貴重な文化財として知名度アップを図るため、地域の方々が取り組んだのが埼玉県民の日協賛事業「ふるさとさいたま100選」への投票でした。努力が実を結び上位入選することが決定したことを受け、初めて特集を組みました。



公園整備前の水子貝塚
昭和45年(1970)頃撮影
(水子貝塚資料館写真提供)

史跡公園として整備されるのを、心待ちにしている地域の皆さまの期待の聲が寄せられています。



公園整備後の水子貝塚
平成29年(2017)撮影
(水子貝塚資料館写真提供)

水子貝塚の国史跡指定20周年を記念した特集で、公園用地の取得が93%まで進んでいることや国の整備方針が史跡の保存のみだけでなく、郷土学習や憩いの場としての活用重視に変わってきていることなどを紹介しています。

8月発行の第115号ではどのような史跡公園が良いのか100人に聞いた結果を、10月発行の第117号では9月に開催された水谷まちづくりを考える会・水子貝塚保存会などの主催による「水子貝塚国指定20周年記念事業 水子貝塚まつり」の盛況ぶりを伝えています。

平成3年3月発行 第134号
発掘がはじまった水子貝塚



水谷公民館だより第134号1面
平成3年(1991)3月10日発行

史跡整備に伴い貝塚の保存状態の確認と基本資料の収集を目的として、平成2年度から3年計画で開始された発掘調査の様子を伝えています。この調査により2カ所の貝塚が調査され、埋葬された人と犬の骨が出土し、大きな話題となりました。

平成6年4月発行 第171号
6月1日(水)水子貝塚公園オー!



水谷公民館だより第171号1面
平成6年(1994)4月10日発行

平成3年度から3年計画で始まった史跡公園整備が完了し、いよいよ6月に開園を迎えることや公園の施設を紹介しています。

平成7年4月発行 第183号
水子貝塚を活かしたまちづくり



水谷公民館だより第183号1面
平成7年(1995)4月10日発行

「第12回水谷の街づくりを考える集い」を取材しています。前年9月に開催された水子貝塚まつりを振り返りながら、今後水子貝塚公園をどのようにアピールし、まちづくりやふるさとづくりを活用していったらよいか話が合われています。

駅のホームなどに彫刻や案内板を設置する、遺跡公園めぐりルートをつくる、市道34号線の水子貝塚通りにする、水子貝塚にちなんだ和菓子や酒などの商品の宣伝と販路拡大などの提案があり、地域の方々の熱い思いが伝わってきます。

平成11年7月発行 第234号
水子貝塚まつりー国指定史跡30年ー



水谷公民館だより第234号1面
平成11年(1999)7月10日発行

水子貝塚公園の国史跡指定30周年と開園5周年を記念して開催する水子貝塚まつりを取り上げています。以後、水子貝塚まつりは5年に一度となり、平成8年から毎年開催されている星空シアターと同日開催されています。

水子貝塚とともに30年



平成元年の水子貝塚まつりで建てた縄文時代の住居
(水子貝塚資料館写真提供)

平成元年の第1回は、水谷まちづくりを考える会、公民館などにより開催されました。草を刈り、舞台を作り、縄文時代のファッションショー、やり投げ、住居づくりなどを実施しました。

平成6年には、園児、消防団、地域の皆さんによる松明、御柱行列がみずほ台駅東口から公園まで行われました。夜には2市2町のカルテットコンサートとして、プロによる和楽器演奏が盛大に行われました。

今後も水子貝塚公園を活用した事業を継続していければと考えています。

鈴木 光男